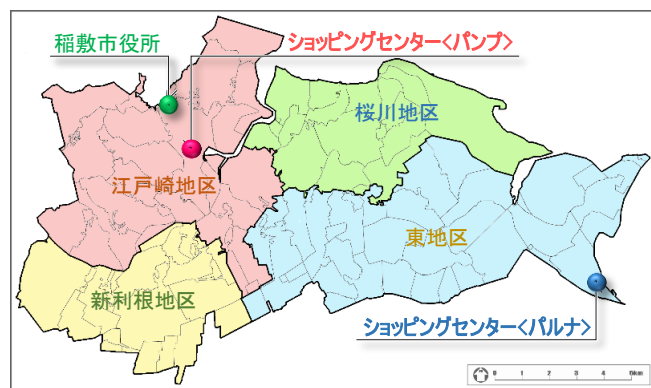
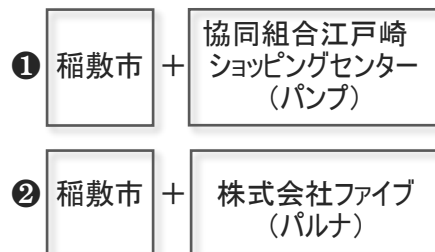


『持続可能な地域づくりの推進に関する包括連携協定』を締結

茨城県稲敷市(市長: 笈信太郎)とショッピングセンター<パンプ>を運営する協同組合江戸崎ショッピングセンター、ショッピングセンター<パルナ>を運営する株式会社ファイブは、稲敷市の東西に位置するそれぞれのショッピングセンターを起点として、多様な分野での包括的な連携と協力関係を築き、将来にわたり魅力と活力ある稲敷市の持続的発展を推進するため、「持続可能な地域づくりの推進に関する包括連携協定」をそれぞれ締結します。

【協定の概要】



【協定の締結】

令和 5 年 2 月 17 日(金)

【連携事項】

- (1) 子育て支援、青少年の育成に関すること。
- (2) 健康づくり・食育に関すること。
- (3) 市民活動の推進に関すること。
- (4) 地域防災、暮らしの安全・安心に関すること。
- (5) 社会教育・社会体育の推進に関すること。
- (6) 高齢者支援・障がい者支援に関すること
- (7) 地産地消・市産品の販売促進に関すること。
- (8) 創業支援・企業支援に関すること。
- (9) シティプロモーション、観光振興に関すること。
- (10) 地域公共交通の利便性の向上に関すること。
- (11) 環境保全・リサイクルの推進に関すること。
- (12) SDGsの推進に関すること。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、協定の目的を達成するために必要な事項に関すること。

① ショッピングセンター<パンプ>

<当面の具体的な取組>

圏央道稲敷ICや市役所がある稲敷西部における新市街地形成の一翼を担う複合商業施設であることから、隣接する江戸崎中央公民館の図書室をパンプに移転しその魅力アップを図るとともに、市民が集う拠点の形成を図ることで、官民の得意な分野を活かしながら、持続可能な地域づくりを推進します。

令和 5 年度

⇒ 専門家の参画を図りながらの計画づくり

令和 6~7 年度

⇒ 計画に基づいた工事等

⇒ 供用開始予定(工事終了次第)

<その他>

- ① 公共交通のターミナル化・ハブ化
- ② 選挙投票所等の設置
- ③ 簡易的な行政窓口の設置
- ④ その他、協定に基づいた取組

<ご参考>

◆ 協同組合江戸崎ショッピングセンター

代表 : 宮本浩文(理事長)

設立 : 平成 3 年 10 月

◆ パンプ

所在 : 稲敷市江戸崎甲 4836

開業 : 平成 7 年 3 月

規模 : 18,866 m²(延床面積)



② ショッピングセンター<パルナ>

<当面の具体的な取組>

稲敷東部に立地する商業集積の一面をなす複合商業施設であり、市内外からの高い集客力があることなどを踏まえ、市内外への情報発信機能の強化を皮切りに、産業振興から移住定住までの官民の得意な分野を活かしながら、活力ある拠点の形成を図り、持続可能な地域づくりを推進します。

令和 5 年度

⇒ リアルタイムの市政情報やPR情報を発信

するための自立型LEDビジョンの設置

⇒ 移住定住・環境・福祉・産業振興など、

連携・協力できるものから開始予定

<その他>

- ① 広域の観光・交流のPR
- ② 公共交通のターミナル化・ハブ化
- ③ 選挙投票所等の設置
- ④ その他、協定に基づいた取組

<ご参考>

◆ 株式会社ファイブ

代表 : 藤木慎一(代表取締役)

設立 : 平成 8 年 4 月 3 日

◆ パルナ

所在 : 稲敷市西代 1495

開業 : 平成 11 年 11 月

規模 : 15,945 m²(延床面積)

